

第24回ペスタロッチー教育賞受賞者に、渡辺和子（わたなべかずこ）氏が選ばれましたので発表いたします。

【第24回ペスタロッチー教育賞 受賞者】

学校法人ノートルダム清心学園理事長

渡辺 和子（わたなべかずこ）

【略歴】

1927年北海道旭川生まれ。聖心女子大学卒業後、上智大学大学院修士課程を修了し、56年9月カトリック・ナミュール・ノートルダム修道女会に入会。59年アメリカに派遣され、62年ボストンカレッジ大学院でPh.Dの学位を取得後帰国。同年10月からノートルダム清心女子大学教授を経て、63年から90年までの約27年間にわたり、ノートルダム清心女子大学学長に在任、90年4月からは学校法人ノートルダム清心学園理事長として現在に至る。学長就任以来、幼児教育、初等中等教育から高等教育に至るまで、学園の教育基盤の確立発展、充実に努めた。また、日本カトリック学校連合会理事長も兼任し、教育界、特にカトリック系私学教育の振興にも尽力した。著書は『目に見えないけれど大切なもの』『「ひと」として大切なこと』『面倒だからしょう』『幸せはあなたの心が決める』他多数。特に2012年に出版した『置かれた場所で咲きなさい』は180万部のベストセラーとなっている。

【受賞理由】

この度の受賞にあたり、渡辺氏が女子教育の実践家として、一人ひとりの女子学生の苦悩に寄り添い、女性の社会進出を支援されてきたことが評価された。

渡辺氏は1962年10月よりノートルダム清心女子大学において教鞭を執られている。カトリックのシスターである氏は、女子教育の実践家として、イエス・キリストの教えを学生らに語られてきた。一人ひとりの学生は、それぞれの問題に悩みながら、今を生きている。氏は、そうした学生らに向けて、困難に直面した人間がイエス・キリストの教えによっていかに導かれうるのかを、自らの人生の苦難を例に示されてきた。氏自身が、父親の殺害現場を目の当たりに、職場での人間関係に苦悩され、難病による苦痛や重責による精神的負担など様々な苦難を経験されている。そうした自分自身の苦難を飾らずに語る氏の言葉は、学生らの生き方に影響を与え、救いの言葉となっているのである。

また、赴任後間もなく学長に任命された渡辺氏は、日本の社会の変化を見据え、大学内に児童学科を開設し附属学校を開校した。就学前教育から、小中高、そして高等教育における教員養成まで、氏は女性が学び働く機会を広げることに尽力され、これにより女性の社会進出を支援されてきたのであった。

渡辺氏の救いの言葉は、大学に留まらず、さらに多くの一般の方々からも求められ、読み継がれている。2012年に出版された『置かれた場所で咲きなさい』は、ご自身が苦難のなかであって、知人の神父より送られた詩によって救われたエピソードをタイトルにしたものである。本書に収められた言葉は、困難に直面した人々の救いとなって広がっているのである。

以上

受賞者 渡辺 和子 氏

(学校法人 ノートルダム清心学園 理事長)



## 第 24 回ペスタロッチー教育賞 表彰式及び記念講演

日 時 平成 27 年 12 月 1 日 (火) 12:40～14:10

表 彰 式 12:40～

記念講演 13:10～

場 所 広島大学教育学研究科 K201 講義室  
(東広島市鏡山一丁目 1 番 1 号)

主 催 広島大学大学院教育学研究科, ペスタロッチー教育賞実行委員会

後 援 もみじ銀行, 中国新聞社

受 賞 者 渡辺 和子 氏 (学校法人ノートルダム清心学園 理事長)

### プログラム

#### 1 開 会 の 辞

#### 2 主催者挨拶

ペスタロッチー教育賞実行委員会

委員長 (広島大学長)

越 智 光 夫

広島大学大学院教育学研究科長

宮 谷 真 人

#### 3 祝 辞

もみじ銀行頭取

野 坂 文 雄

#### 4 表彰状授与及び胸像贈呈

ペスタロッチー教育賞実行委員会

委員長 (広島大学長)

越 智 光 夫

#### 5 記念品贈呈

中国新聞社代表取締役社長

岡 谷 義 則

#### 6 記 念 講 演

ペスタロッチー教育賞受賞者

渡 辺 和 子

#### 7 閉 会 の 辞

### 問合せ先

【本賞及び受賞者に関すること】

広島大学大学院教育学研究科 丸山

TEL: (082) 424-6730

【表彰式, 記念講演及び会場等に関すること】

広島大学教育学研究科支援室 (総務・人事担当) 小濱

TEL: (082) 424-5605



広島大学